



元気っ子

No.252 ながさわ保育園

平成 30 年 8 月号

園 長 市 川 温 予

暑中お見舞い申し上げます。

7 月に入り、日本列島各地で異常なほどの厳しい暑さが続いています。高温注意情報も出て、連日 35 度以上の猛暑日が続き、熱中症で搬送される人が急増しています。

乳幼児は特に注意が必要で体温調節が未熟なうえ、体が小さいので地面の照り返しの影響を受けやすくなっています。また、自分では衣服の調整や適切な補水が難しいなど熱中症になりやすいです。保育園でも子ども達の大好きなプール遊びが始まっていますが、異常なほど暑いので、毎日の子ども達の健康状態、その日の気温や湿度と合わせて水温を確認し、プールの入水時間も短くしています。また、こまめな水分補給や室内ではエアコンやファンを回したりして子ども達の生活環境を整えています。ご家庭でも日差しの強い時間帯は外に出ない、衣服の調節に気を配る、水分補給をこまめにするなどが大切です。また、エアコンの設定温度はあまり低くしすぎず、十分な栄養と睡眠をとっていただきますようお願いいたします。



プールあそび

身も心も開放的になる夏だからこそ子ども達が成長する時期です。暑い時、心地よい水と関わり、夢中になって遊ぶ子ども達を見ているとほんとうに「夢中こそ最善」だとも思います。夢中になれる子ども時代だからこそ成長するのだと思います。水の冷たさ、心地よさを全身で感じている様子で気持ちよさそうに遊んでいます。連日の高温でプール入水時間も 10 分から 15 分と短いですが、それでも子ども達は嬉しそうに水をかけ合ったり先生達と一緒に楽しそうに遊んでいます。



夏のプールの時季は水着に着替えるので、脱いだり、着たりと“着脱”の機会が多く、自分で服を脱ぐ、脱いだ服をたたむという一連の流れを先生達は丁寧に伝えています。1 歳児の子ども達も毎日同じことを繰り返すことによって少しずつ出来るようになった子もいます。「昨日はここまでしかできなかったのに、今日はここまでできた。」と先生達は子ども達の成長を喜んでいます。毎日同じことを丁寧に繰り返すことによって身につけていきます。きちんとできるところを大人が見てあげて、できたらほめてあげる。子どもはほめられ体験を積み重ねていくことで自信につながり、いろんなことに挑戦していこうとする力につながっていきます。今夏は本当に異常な暑さで全国で命を落としている人も多いです。子ども達の健康、命を守ることを第一に考え、この夏を乗り切っていきたいと思います。その中でもこの夏にしかできないことをいっぱい経験させてあげたいと思います。